

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-071590

(43)Date of publication of application : 21.03.2001

(51)Int.Cl.

B41J 29/38

G06F 3/12

(21)Application number : 11-248702

(71)Applicant : FUJI XEROX CO LTD

(22)Date of filing : 02.09.1999

(72)Inventor : INOUE MASARU

HORII JUNICHI

KURITA YUICHI

KINOSHITA ISATO

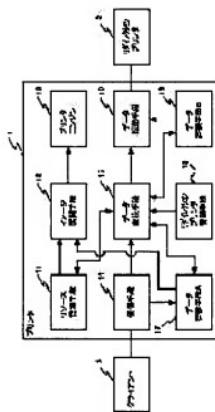
TANAKA TAKAYUKI

## (54) PRINTING APPARATUS AND CONTROL METHOD THEREFOR

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a printing apparatus capable of processing the data sent from a client side to perform printing processing and capable of obtaining equal output from other printer connected through a network and a control method therefor.

**SOLUTION:** The job transmitted from a client 3 is converted to a data system capable of being outputted from a local printer engine 13 to be accumulated in a data accumulation means A17 and, when a remote redirection printer 2 is designated to an output destination, the job accumulated in a data conversion means 15 is converted to the data system corresponding to the redirection printer of the output destination and the resource corresponding to the redirection printer of the output destination is incorporated to be transmitted to the redirection printer 2 along with the corresponding printing attribute from a data transmission means 16.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the  
examiner's decision of rejection or application]

[converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of  
rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2000 Japan Patent Office

## 書誌

- (19) [施行国]日本国特許庁 (JP)  
(12) [公報種別]公開特許公報 (A)  
(11) [公開番号]特開 2001- 71590 (2001- 71590A)  
(43) [公開日]平成 13年 3月 21日 (2001. 3. 21)  
(54) [説明の名称]印刷装置およびその制御方法  
(51) [国際特許分類第 7版]

B41J 29/38  
G06F 3/12

## 【F】

B41J 29/38 Z  
G06F 3/12 D  
F

【審査請求】未請求

【請求項の数】11

【出願形態】OL

【全頁数】16

- (21) [出願番号]特願平 11- 248702  
(22) [出願日]平成 11年 9月 2日 (1999. 9. 2)  
(71) [出願人]

【識別番号】000005496

【氏名又は名称】富士ゼロックス株式会社

【住所又は居所】東京都港区赤坂二丁目 17番 22号

- (72) [説明者]

【氏名】井上 優

【住所又は居所】神奈川県川崎市高津区坂戸 3丁目 2番 1号 KSP R&D ビジネスパークビル 富士ゼロックス  
株式会社内

- (72) [説明者]

【氏名】堀井 潤一

【住所又は居所】神奈川県川崎市高津区坂戸 3丁目 2番 1号 KSP R&D ビジネスパークビル 富士ゼロックス  
株式会社内

- (72) [説明者]

【氏名】栗田 雄一

【住所又は居所】神奈川県川崎市高津区坂戸 3丁目 2番 1号 KSP R&D ビジネスパークビル 富士ゼロックス  
株式会社内

- (72) [説明者]

【氏名】木下 勇人

住所又は居所】神奈川県川崎市高津区坂戸 3丁目 2番 1号 KSP R& D ビジネスパークビル 富士ゼロックス  
株式会社内

(72) 【説明者】

氏名】田中 隆之

住所又は居所】神奈川県川崎市高津区坂戸 3丁目 2番 1号 KSP R& D ビジネスパークビル 富士ゼロックス  
株式会社内

(74) 【代理人】

識別番号】100071054

【代理士】

氏名又は名称】木村 高久

【コード参考】

2C061

5B021

【ターム 参考】】

2C061 APO1 HQ13

5B021 BB02 CC04 EE04 LA01

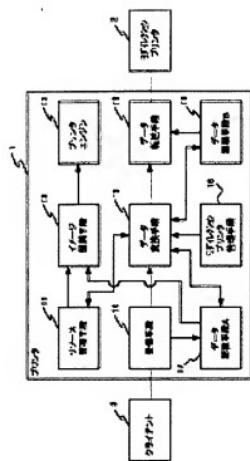
要約

---

(57) 要約】

【課題】クライアント側から送られたデータを加工して印刷処理を行うことができるとともに、ネットワークを介して接続された他のプリンタから同等の出力を得ることができるようとした印刷装置およびその制御方法を提供する。

【解決手段】クライアント3から送信されたジョブをローカルのプリンタエンジン13から出力可能なデータ形式に変換してデータ蓄積手段A17に蓄積し、出力先にリモートのリダイレクションプリンタ2が指定されている場合には、データ変換手段15で蓄積したジョブを出力先のリダイレクションプリンタに対応したデータ形式に変換するとともに、出力先のリダイレクションプリンタに対応したリースを組み込んで、対応する印刷属性とともにデータ転送手段16からリダイレクションプリンタ2に送信する。



## 請求の範囲

### 特許請求の範囲】

請求項 1] 印刷ジョブをイメージに展開するイメージ展開手段と、該イメージ展開手段により展開されたイメージを用紙上に形成して出力するイメージ出力手段とを具備する印刷装置において、前記イメージ出力手段とは別のイメージ出力先となる他の印刷装置の特性を管理する特性管理手段と、前記印刷ジョブの出力先が前記イメージ出力手段の場合には該印刷ジョブを前記イメージ展開手段に対応する第1のデータに変換し、出力先が前記他の印刷装置の場合には該印刷ジョブを前記特性管理手段が管理する特性に基づいて前記印刷ジョブを前記他の印刷装置に対応する第2のデータとに変換するデータ変換手段と、前記データ変換手段により変換された第2のデータを前記他の印刷装置へ送出するデータ転送手段とを具備することを特徴とする印刷装置。

請求項 2] 前記データ変換手段は、前記印刷ジョブに基づいて前記第1のデータを生成する第1のデータ生成手段と、前記第1の生成手段により生成された第1のデータと前記特性管理手段が管理する特性に基づいて前記第2のデータを生成する第2のデータ生成手段とを具備することを特徴とする請求項 1記載の印刷装置。

請求項 3] 前記第2のデータ生成手段は、前記印刷ジョブに含まれる印刷属性を前記他の印刷装置に対応した形式に変換する属性変換手段を具備することを特徴とする請求項 2記載の印刷装置。

請求項 4] 前記イメージ展開手段が前記第1のデータに基づいてイメージの展開を行つ際に利用するリースを管理するリース管理手段と、前記リース管理手段が管理するリースを前記他のプリントに対応する形式に変換するリース変換手段と、前記リース変換手段が変換したリースを前記第2のデータに組み込むリース組込手段とをさらに具備することを特徴とする請求項 1記載の印刷装置。

請求項 5] 前記他の印刷装置は、複数の印刷装置であり、前記データ変換手段は、前記第2のデータ生成手段を前記他の印刷装置の数に応じた数だけ具備することを特徴とする請求項 2記載の印刷装置。

請求項 6] 前記データ転送手段から同時に送出される前記第 2 のデータの数を制限する送信制御手段をさらに具備することを特徴とする請求項 1 記載の印刷装置。

請求項 7] 印刷ジョブをイメージに展開するイメージ展開手段と、該イメージ展開手段により展開されたイメージ用紙上に形成して出力するイメージ出力手段とを具備する印刷装置の制御方法において、前記イメージ出力手段とは別のイメージ出力先となる他の印刷装置の特性を管理するとともに、イメージの出力先が前記イメージ出力手段に指定された場合には、前記印刷ジョブを前記イメージ展開手段に対応する第 1 のデータに変換し、イメージの出力先が前記他の印刷装置に指定された場合には、前記他の印刷装置の特性に基づいて前記印刷ジョブを前記他の印刷装置に対応する第 2 のデータに変換して該変換した第 2 のデータを前記他の印刷装置へ送出することを特徴とする印刷装置の制御方法。

請求項 8] 前記第 2 のデータは、前記印刷ジョブに基づいて変換された第 1 のデータおよび前記他の印刷装置の特性に基づいて変換されることを特徴とする請求項 7 記載の印刷装置の制御方法。

請求項 9] 前記印刷ジョブに含まれる印刷属性を前記他の印刷装置に対応した形式に変換し、該変換した印刷属性を前記第 2 のデータとともに前記他の印刷装置へ送出することを特徴とする請求項 7 記載の印刷装置の制御方法。

請求項 10] 前記第 2 のデータは、前記イメージ展開手段が前記第 1 のデータに基づいてイメージの展開を行際々に利用するリソースを前記他のプリンタに対応する形式に変換したリソースが組み込まれることを特徴とする請求項 7 記載の印刷装置の制御方法。

請求項 11] 前記他の印刷装置に同時に送出する前記第 2 のデータの数を予め設定した値に制限することを特徴とする請求項 7 記載の印刷装置の制御方法。

## 詳細な説明

---

### 【説明の詳細な説明】

#### 【D001】

【説明の属する技術分野】この発明は、印刷装置およびその制御方法に関し、特に、リダイレクション機能を有し、ネットワークを介して接続された他の印刷装置を効果的に利用することができる印刷装置およびその制御方法に関するもの。

#### 【D002】

【従来の技術】近年、プリンタ（印刷装置）の高機能化に伴って、様々な機能を有するプリンタが実用化されている。これらの機能には、例えば、フォームオーバレイや、外字登録、データ修飾等がある。フォームオーバレイは、帳票などのフォームをプリンタが有しており、クライアント側はデータをプリンタに送信するだけで、当該データをフォームに適用して印刷することができる。外字登録は、プリンタに外字を登録しておき、これをを利用して印刷を行うことが可能となる。また、データ修飾機能は、クライアントから送信されたデータをプリンタ側で修飾して印刷を行う機能である。

【D003】このようなプリンタ側でデータを加工して印刷を行うことが可能なプリンタを利用した場合、クライアント側ではデータの加工を行う必要がなく、容易に所望の印刷出力を得ることができる。

【D004】ところが、プリンタ側でデータの加工が可能な高機能なプリンタは、高価格であるため、ネットワークに接続するプリンタを全て高機能なものとすることは、困難であることが多い。このような場合、高機能なプリンタに加え、低機能なプリンタをネットワークに接続し、必要に応じてプリンタを使い分けることが一般的である。

【D005】しかし、低機能なプリンタは、上述したようなプリンタ側でのデータの加工を行うことができないため、ジョブが高機能なプリンタに集中してしまうことがある。

【D006】また、高機能なプリンタに障害が発生した場合等には、フォームオーバレイ等の機能を利用できず、通常はクライアント側でもデータをフォームに適用するためのアプリケーションがインストールされていないことが多いため、所望の出力を得ることができなくなってしまう。

#### 【D007】

【説明が解決しようとする課題】上述したように、フォームオーバレイ等のプリンタ側でデータ処理が可能な高機能なプリンタは、ジョブが集中してしまうことが多いとともに、当該プリンタの一部に障害が発生した場合には、当該プリンタのデータ処理機能を利用した印刷を行うことができず、業務等が停滞してしまうこともある。

【D008】そこで、この発明は、クライアント側から送られたデータを加工して印刷処理を行うことができるとともに、ネットワークを介して接続された他のプリンタから同等の出力を得ることができるようとした印刷装置およびその制御方法を提供することを目的とする。

#### 【D009】

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成するため、請求項1の発明は、印刷ジョブをイメージに展開するイメージ展開手段と、該イメージ展開手段により展開されたイメージを用紙上に形成して出力するイメージ出力手段とを具備する印刷装置において、前記イメージ出力手段とは別のイメージ出力先となる他の印刷装置の特性を管理する特性管理手段と、前記印刷ジョブの出力先が前記イメージ出力手段の場合には該印刷ジョブを前記イメージ展開手段に対応する第1のデータに変換し、出力先が前記他の印刷装置の場合には該印刷ジョブを前記特性管理手段が管理する特性に基づいて前記印刷ジョブを前記他の印刷装置に対応する第2のデータとに変換するデータ変換手段と、前記データ変換手段により変換された第2のデータを前記他の印刷装置へ送出するデータ転送手段とを具備することを特徴とする。

【D010】また、請求項2の発明は、請求項1の発明において、前記データ変換手段は、前記印刷ジョブに基づいて前記第1のデータを生成する第1のデータ生成手段と、前記第1の生成手段により生成された第1のデータと前記特性管理手段が管理する特性に基づいて前記第2のデータを生成する第2のデータ生成手段とを具備することを特徴とする。

【D011】また、請求項3の発明は、請求項2の発明において、前記第2のデータ生成手段は、前記印刷ジョブに含まれる印刷属性を前記他の印刷装置に対応した形式に変換する属性変換手段を具備することを特徴とする。

【D012】また、請求項4の発明は、請求項1の発明において、前記イメージ展開手段が前記第1のデータに基づいてイメージの展開を行際に利用するリソースを管理するリソース管理手段と、前記リソース管理手段が管理するリソースを前記他のプリンタに対応する形式に変換するリソース変換手段と、前記リソース変換手段が変換したリソースを前記第2のデータに組み込むリソース組込手段とをさらに具備することを特徴とする。

【D013】また、請求項5の発明は、請求項2の発明において、前記他の印刷装置は、複数の印刷装置であり前記データ変換手段は、前記第2のデータ生成手段を前記他の印刷装置の数に応じた数だけ具備することを特徴とする。

【D014】また、請求項6の発明は、請求項1の発明において、前記データ転送手段から同時に送出される前記第2のデータの数を制限する送信制御手段をさらに具備することを特徴とする。

【D015】また、請求項7の発明は、印刷ジョブをイメージに展開するイメージ展開手段と、該イメージ展開手段により展開されたイメージを用紙上に形成して出力するイメージ出力手段とを具備する印刷装置の制御方法において、前記イメージ出力手段とは別のイメージ出力先となる他の印刷装置の特性を管理するとともに、イメージの出力先が前記イメージ出力手段に指定された場合には、前記印刷ジョブを前記イメージ展開手段に対応する第1のデータに変換し、イメージの出力先が前記他の印刷装置に指定された場合には、前記他の印刷装置の特性に基づいて前記印刷ジョブを前記他の印刷装置に対応する第2のデータに変換して該変換し

た第 2 のデータを前記他の印刷装置へ送出することを特徴とする。

【D016】また、請求項 8 の発明は、請求項 7 の発明において、前記第 2 のデータは、前記印刷ジョブに基づいて変換された第 1 のデータおよび前記他の印刷装置の特性に基づいて変換されることを特徴とする。

【D017】また、請求項 9 の発明は、請求項 7 の発明において、前記印刷ジョブに含まれる印刷属性を前記他の印刷装置に対応した形式に変換し、該変換した印刷属性を前記第 2 のデータとともに前記他の印刷装置へ送出することを特徴とする。

【D018】また、請求項 10 の発明は、請求項 7 の発明において、前記第 2 のデータは、前記イメージ展開手段が前記第 1 のデータに基づいてイメージの展開を行際に利用するリースを前記他のプリンタに対応する形式に変換したリースが組み込まれることを特徴とする。

【D019】また、請求項 11 の発明は、請求項 7 の発明において、前記他の印刷装置に同時に送出する前記第 2 のデータの数を予め設定した値に制限することを特徴とする。

【D020】

【説明の実施の形態】以下、この発明に係る印刷装置およびその制御方法の一実施例について添付図面を参照して詳細に説明する。

【D021】図 1 は、この発明に係る印刷装置（プリンタ）の概略を説明するための図である。同図に示すように、この発明に係るプリンタ（印刷装置）1 は、リダイレクションプリンタ 2（1-1, 2-2, 2-3）とクライアント 3（3-1, 3-2）にネットワーク 10 を介して接続されている。プリンタ 1 は、クライアント 3-1 や 3-2 から送られたジョブデータに基づいて印刷処理を行い、必要に応じてフォームオーバレイやデータ修飾などを行う。

【D022】また、同図中、破線矢印で示すように、クライアント 3-1 からのデータをプリンタ 1 を介してリダイレクションプリンタ 2-1 で印刷する場合に、プリンタ 1 でフォームオーバレイ等を適用することができ、この場合には、リダイレクションプリンタ 2-1 のフォームオーバレイ機能の有無に関係なく、フォームオーバレイ等の処理の施された印刷出力をリダイレクションプリンタ 2-1 から得ることができる。

【D023】つまり、プリンタ 1 は、クライアント 3-1 から送られたデータに対して、プリンタ 1 で出力する場合と同様にフォームオーバレイ等の処理を施した後に、これをリダイレクションプリンタ 2-1 に適応した形式のデータに変換してリダイレクションプリンタ 2-1 に送り、リダイレクションプリンタ 2-1 が印刷出力を行うことになる。

【D024】したがって、プリンタ 1 を複数台、例えば、図 2 に示すようにプリンタ 1-1 とプリンタ 1-2 をネットワーク 10 に接続している環境では、クライアント 3-1 からのデータをリダイレクションプリンタ 2-1 から印刷出力する際には、プリンタ 1-1 を経由してデータの加工を行った場合とプリンタ 1-2 を経由してデータの加工を行った場合では、その出力結果は異なることになる。ただし、プリンタ 1-1 とプリンタ 1-2 が全く同じ設定のものであればどちらを経由しても同様の出力となる。

【D025】また、プリンタ 1-1 で加工したデータの出力先をプリンタ 1-2 に設定すれば、プリンタ 1-1 での出力と同様の出力をプリンタ 1-2 からも得ることができる。つまり、ユーザは、クライアントで作成したデータを実際の出力先のプリンタ（リダイレクションプリンタ等）の機能によらず、プリンタ 1 の機能を利用して所望の形式で出力させることができる。

【D026】次に、図 3 を参照してプリンタ 1 について説明する。図 3 は、プリンタ 1 の構成の概略を示すブロック図である。

【D027】同図に示すように、プリンタ 1 は、リース管理手段 11 とイメージ展開手段 12、プリンタエンジン 13、受信手段 14、データ変換手段 15、データ転送手段 16、データ蓄積手段 A 17、リダイレクションプリンタ管理手段 18、データ蓄積手段 B 19 を具備して構成される。

【D028】リース管理手段 11 は、フォントやフォーム等のリースを管理し、イメージ展開手段 12 は、印刷データをイメージに展開する。プリンタエンジン 13 は、図示しない IOT（Image Output Terminal）を動作させてイメ

ージの印刷を行う。受信手段 14 は、クライアント 3 から送られるデータなどを受信する。データ変換手段 15 は、クライアント 3 から送られたデータを出力先となるリダイレクションプリント 2 に適応するデータに変換し、データ転送手段 16 は、データ変換手段 15 が変換したデータをリダイレクションプリント 2 に転送する。データ蓄積手段 A 17 は、受信手段 14 が受信したクライアント 3 からのデータ（印刷データや印刷属性等）を一時的に蓄積し、リダイレクションプリント管理手段 18 は、リダイレクションプリント 2 に関する情報（適応するデータ形式や使用可能な機能等）を管理し、データ蓄積手段 B 19 は、データ変換手段 15 が変換したデータを一時的に蓄積する。

【D029】このプリント 1 では、クライアント 3 から送られたデータを受信手段 14 が受信してデータ蓄積手段 A 17 に蓄積する。蓄積されたデータがプリント 1 からの出力が指定されたものであれば、当該データをイメージ展開手段 12 でイメージに展開し、プリンタエンジン 13 により図示しない IDT から印刷出力する。

【D030】一方、データ蓄積手段 A 17 に蓄積されたデータがリダイレクションプリント 2 からの出力が指定されたものであれば、当該データは、データ変換手段 15 でリダイレクションプリント 2 に適応した形式に変換されて、データ蓄積手段 B 19 に蓄積され、その後、データ転送手段 16 からリダイレクションプリント 2 に転送される。データ変換手段 15 は、データの変換に際して、リース管理手段 11 が管理するリースやリダイレクションプリント管理手段 18 が管理するリダイレクションプリント 2 に関する情報を利用する。

【D031】統いて、図 4 を参照してプリント 1 を詳細に説明する。図 4 は、プリント 1 における印刷及び転送処理を説明するための図である。

【D032】同図に示すようにプリント 1 は、複数の入力手段 51-1 乃至 51-n と、変換スケジューラ 52、ジョブ変換手段 53-1 乃至 53-n、リース変換手段 54-1 乃至 54-n、ジョブスケジューラ 55、イメージ展開手段 56、イメージ転送エンジン制御手段 57、エンジン 58、リース変換手段 59-1 乃至 59-n、出力ジョブ変換手段 60-1 乃至 60-n、ジョブ属性変換手段 61-1 乃至 61-n、リース組込手段 62-1 乃至 62-n、出力ジョブ転送手段 63-1 乃至 63-n、監視手段 64-1 乃至 64-n を具備して構成される。

【D033】なお、図 4 に示した各部と図 3 に示した各部との関係は、入力手段 51-1 乃至 51-n が受信手段 14 の一部であり、変換スケジューラ 52 とジョブスケジューラ 55、監視手段 64-1 乃至 64-n が図 3 では図示していない制御部の一部に対応する。ジョブ変換手段 53-1 乃至 53-n とリース変換手段 54-1 乃至 54-n、リース変換手段 59-1 乃至 59-n、出力ジョブ変換手段 60-1 乃至 60-n、ジョブ属性変換手段 61-1 乃至 61-n、リース組込手段 62-1 乃至 62-n がデータ変換手段 15 に対応する。イメージ展開手段 56 は、イメージ展開手段 12 に対応し、イメージ転送エンジン制御手段 57 とエンジン 58 は、プリンタエンジン 13 に対応し、出力ジョブ転送手段 63-1 乃至 63-n がデータ転送手段 16 の一部に対応する。

【D034】また、図 4 中、破線で示しているのは、ジョブ（印刷データ、印刷属性）やリースなどのデータであり、図 3 に示したリース管理手段 11 とデータ蓄積手段 A 17、データ蓄積手段 B 19 に格納される（詳細は後述）。

【D035】ここで、図 4 や図 5 を参照してプリント 1 の動作について説明する。図 5 は、プリント 1 の動作の流れを示すフローチャートである。

【D036】プリント 1 は、受信手段 14 がデータを受信すると動作を開始し（ステップ 101）、受信したデータがリースである場合には（ステップ 102 で NO）、入力手段 51-1 乃至 51-n のいずれか）が、当該リースを変換するリース変換手段 54 をリース変換手段 54-1 乃至 54-n から特定し（ステップ 103）、リース管理手段 11 にリース 75 としてスプールする（ステップ 104）。その後、変換スケジューラ 52 によるスケジューリングに応じて先に特定されたリース変換手段 54 がリース 75 を基づいて共通 PDL を設定されているページ記述言語を作成するリース変換を行い（ステップ 105）、作成した共通 PDL 76 をリース管理手段 11 に登録する（ステップ 106）。

【D037】一方、受信したデータがジョブであった場合には（ステップ 102 で YES）、入力手段 51 が当該ジョブ

を変換するジョブ変換手段 53をジョブ変換手段 53- 1乃至 53- nから特定するとともに (ステップ 107)、その印刷属性を特定し (ステップ 108)、データ蓄積手段 A 17にジョブ 71としてスプールする (ステップ 109)。その後、変換スケジューラ 52のスケジューリングに応じて先に特定されたジョブ変換手段 53a(ジョブ 71に基づいて共通 PDLを作成するジョブ変換を行い (ステップ 110)、作成した共通 PDL 72とその印刷属性 73をデータ蓄積手段 A 17に蓄積するとともに、その出力先を特定する (ステップ 111)。

【D038】その後、ジョブスケジューラ 55のスケジューリングにより当該ジョブの出力が行われる際に、先に特定した出力先がローカル、つまり [プリント] 1から出力をを行う場合には (ステップ 112で YES)、イメージ展開手段 56が共通 PDL 72と印刷属性 73に基づいてイメージの展開を行う (ステップ 113)。なお、イメージ展開手段 56は、イメージ展開に際してリースを利用する場合には、リース管理手段 11が管理している共通 PDL 76等を利用する。イメージ展開手段 56によるイメージ展開が終了すると、イメージ転送エンジン制御手段 57が、展開されたイメージをエンジン 58に転送するとともにエンジン 58を制御し (ステップ 114)、ローカルの IDTからイメージを出力する (ステップ 115)。

【D039】また、先に特定した出力先がリダイレクションプリント 2 (2- 1乃至 2- 3のいずれか)であった場合には (ステップ 112で NO)、出力先のリダイレクションプリント 2に対応した出力ジョブ変換手段 60 (60- 1乃至 60- nのいずれか)により対応するジョブ属性変換手段 61 (61- 1乃至 61- nのいずれか)が、データ蓄積手段 A 17に蓄積されている印刷属性 73と、リダイレクションプリント管理手段 18が管理しているプリント特性 DB データベース 85aに基づいてリダイレクション用の印刷属性指示データ 81を作成してデータ蓄積手段 B 19に蓄積する (ステップ 116)。

【D040】その後、出力ジョブ変換手段 60は、対応するリース組込手段 62 (62- 1乃至 62- nのいずれか)を動作させる。リース組込手段 62は、データ蓄積手段 A 17に蓄積されている共通 PDL 72がリースを使用するものであれば (ステップ 117で YES)、対応するリース変換手段 59 (59- 1乃至 59- nのいずれか)を動作させ、リース管理手段 11が管理しているリースの共通 PDL 76をリダイレクションプリント 2用のリース 77に変換させる (ステップ 118)。続いて、リース組込手段 62は、共通 PDL 72に基づいてリダイレクションプリント 2で出力するページ画像を生成するPDLを生成して (ステップ 119)、変換されたリース 77を組み込んでページ生成データ 82を作成する (ステップ 120)。

【D041】一方、共通 PDL 72がリースを使用するものでなければ、リース組込手段 62は、共通 PDL 72に基づいてリダイレクション用のページ生成データ 82を作成する (ステップ 121)。

【D042】ページ生成データ 82が作成されると、出力ジョブ変換手段 60は、対応する出力ジョブ転送手段 63 (63- 1乃至 63- nのいずれか)を動作させ、印刷属性指示データ 81とページ生成データ 82を出力先であるリダイレクションプリント 2へ送信する (ステップ 122)。

【D043】なお、監視手段 64 (64- 1乃至 64- n)は、各々対応するリダイレクションプリント 2を監視する。

【D044】次に、上述の各データの変換について説明するが、ここでは、まず、印刷属性の変換について説明する。

【D045】印刷属性の変換は、ジョブ属性変換手段 61が、印刷属性 73とプリント特性 DB 85aに基づいて印刷属性指示データを作成することで行う。印刷属性 73は、基本的にはプリント 1用に記述されており、例えば、図 6に示すように用紙の種類や両面印刷の指定等が記述されている。プリント特性 DB 85aは、リダイレクションプリント 2に関する情報が記述されているもので、例えば、図 6に示すようにプリント名や通信プロトコルが記述されている。また、プリント特性 DB 85cには、PAD-filenameが記述されているが、PADファイル Print A attrbute Descriptionファイル 印刷属性記述ファイル)は、図 7に示す PADファイル 85aのようにリダイレクションプリント 2用の印刷属性の記述方法が指定されている。

【D046】ジョブ変換手段 61は、プリント特性 DB 85dで指定されたPADファイル 85aを参照して、印刷属性 73

の記述に応じた印刷属性指示データ81(図6参照)を作成する。したがって、印刷属性73の用紙の指定「`fm  
dia-used`」である「iso-a4-white」に対応する印刷属性指示データ81の記述は、「<<PageSize 595  
842>> setpagedevice」となり、印刷属性73の両面印刷指定「`plex`」である「`duplex`」に対応する印刷属性指示データ81の記述は、「<</Duplex true>> setpagedevice」となる。

【D047】次に、ジョブ変換手段53でのジョブ変換とリース組込手段62でのリースの組込、リース変換手段59でのリースの変換について説明する。なお、ここでは、リダイレクションプリント2-1がフォームオーバレイ機能をサポートし、リダイレクションプリント2-2がフォームオーバレイ機能をサポートしていないものとし、その各々を出力先として指定した場合を説明する。

【D048】ジョブ変換手段53は、スプールされたジョブ71に基づいて共通PDL72を作成する際に、リースを組み込む必要がある場合には、共通PDL72にリースを組み込むための記述を行う。この記述は、例えば、図8に示すようにリースを組み込むための指示を記述するとともに、当該ジョブがローカル(プリント1)から出力される場合とリモート(リダイレクションプリント2)から出力される場合の両者に対応するような記述を行う。

【D049】そして、リースをロードするための手続として「`getForm InstanceL`」を記述し、リースを利用するための手続として「`execForm InstanceL`」を記述する。

【D050】一方、リース変換手段59は、リースの共通PDL76に基づいて、各リダイレクションプリント2に応じたリース77を作成するが、リダイレクションプリント2-1のようにフォームのリース(ウォームオーバレイ用)をサポートするものへ組み込むリース77は、図9(a)に示すように「`Form exch defineResource pop`」を記述し、リダイレクションプリント2-1がサポートするリースを使用させる。また、リダイレクションプリント2-2のようにフォームのリースをサポートしていないものへ組み込むリース77は、図9(b)に示すように「`myForm InstanceList 3 roll put`」を記述し、フォームインスタンスをロードする。`myForm InstanceList`は、メモリ中に保存していることを示している。

【D051】このようにして、リース変換手段59は、複数のリース77を作成し、リース組込手段62は、プリンタ特性DB85を参照して出力先のリダイレクションプリント2に応じたリース77を選択して共通PDL72に組み込む。

【D052】また、ジョブ属性変換手段61は、プリンタ特性DB85を参照して出力先となるリダイレクションプリント2の能力を取得し、これに応じた印刷属性指示データ81を作成している。例えば、出力先がリダイレクションプリント2-1であれば、図10(a)に示すように印刷属性指示データ81中に「`Form findresource`」と記述し、フォームをリースから検索するよう指示しており、出力先がリダイレクションプリント2-2であれば、図10(b)に示すように印刷属性指示データ81中に「`myForm InstanceList`」と記述し、フォームをメモリ中から検索するよう指示している。

【D053】このように、リース組込手段62によって、出力先のリダイレクションプリント2の能力に応じたリース77を組み込むとともに、ジョブ属性変換手段61により出力先のリダイレクションプリント2の能力に応じたリースのロード方法および利用方法を定義した印刷属性指示データ81を作成し、この両者を組み合わせて1つのジョブとして出力ジョブ転送手段63により出力先のリダイレクションプリント2に送出することで所望の出力結果を得ることができる。

【D054】なお、上述の説明では、フォームオーバレイ機能について説明したが、この他にもプリンタ1により、リダイレクションプリント2で直接出力できないもの、例えば、LCDS印刷(LCDSは、Line Code Data Streamの略語で、メインフレーム系のホストコンピュータが生成するデータ列がそのまま流れてくる形式PDLのようにフォーマットされていない)であり、この場合には、プリンタ1でPDL化してリダイレクションプリント2へ転送する等を行なうことができる。

【D055】ところで、プリンタ1は、上述したようにクライアントから送信されたジョブをローカル(プリント1)のD

T)リモート(ダイレクションプリンタ2)の両者から印刷出力することができる。プリンタ1は受信したジョブを順次実行処理していくが、リモートからの出力が指定されたジョブが多い場合には、その処理が大きな負荷となり、ローカルからの出力処理が遅延してしまうことがある。

【D056】プリンタ1は、リモート出力が指定されているジョブを処理している際には、見た目上は動作しておらず、このため、ローカル出力の遅延は、ユーザに不快感を与える原因ともなりかねない。

【D057】例えば、ローカル出力は、大別してイメージ展開等のデコンポーズ処理と用紙への描画を行なマーティング処理に分けられる。このうち、デコンポーズ処理は、高負荷な処理であり同じく高負荷であるリモート出力の転送処理と同時に処理することができない。

【D058】したがって、図11(a)に示すように、2つのローカルジョブを処理する間に3つのリモートジョブが処理されると、ローカルでは先の用紙がに出力されてから次の用紙が出力されるまでの時間が長くなる。

【D059】これに対して、図11(b)に示すように、2つのローカルジョブを処理する間に1つのリモートジョブを処理するようすれば、比較的短い間隔でローカルでの用紙出力が行われる。ただし、ジョブ実行の配分は、プリンタ1の性能に関わるため、必ずしもローカルとリモートを交互に行なうわけではなく、ここでは、説明を容易にするためにリモートジョブの転送制限を1つにしている。

【D060】さらに、プリンタ1では、図12に示すような送信制御プロセス90により、出力ジョブ転送手段63-1乃至63-11からのリモートジョブの送信タイミングを制御している。

【D061】図13は、送信制御プロセス90の構成を示す機能ブロック図である。同図に示すように、送信制御プロセス90は、送信待ちキュー91aと送信中キュー91bから構成されるプロセスIDキュー91と、キュー管理部92、受信データ処理部93、システム設定情報94、送信開始指示部95を具備して構成される。

【D062】プロセスIDキューは、登録された送信プロセスのIDをキュー管理するもので、送信待ちのプロセスIDを送信待ちキュー91aで、送信中のプロセスIDを送信中キュー91bで管理する。キュー管理部92は、送信プロセスIDの送信待ちキュー91aへの登録と送信待ちキュー91aから送信中キュー91bへの移動等のキュー管理を行う。受信データ処理部93は、送信プロセスを受け付けるとともに、そのプロセスIDの登録をキュー管理部92に依頼する。システム設定情報94は、同時送信セッション数、つまり、送信中キュー91bで同時に管理されるキューの数を設定している情報である。送信開始指示部95は、キュー管理部92が送信プロセスIDを送信待ちキュー91aから送信中キュー91bへ移動した際に発する送信許可に基づいて、出力ジョブ転送手段63にジョブの送信を指示する。

【D063】ここで、図14乃至16を参照して、送信制御プロセス90の動作について説明する。図14は、送信制御プロセス90の動作の流れを示すフローチャートであり、図15および図16は、送信制御プロセス90の動作時のプロセスIDの状態を示した図である。

【D064】送信制御プロセス90は、動作を開始すると、まず、各部の初期化処理を行う(ステップ201)。その後、受信データ処理部93に受信データが入力されると(ステップ202でYES)、その受信データがプロセスIDの登録要求であれば(ステップ203でYES)、キュー管理部92が送信待ちキュー91aへ当該プロセスIDを登録する。

【D065】続いて、キュー管理部92は、送信待ちキュー91aに送信待ちのプロセスIDが存在していれば、送信中キュー91bに登録されているプロセスIDの数をチェックする(ステップ206)。チェックの結果、プロセスIDの数がシステム設定情報94で設定されている同時送信セッション数未満であれば(ステップ207でYES)、送信待ちキュー91aに登録されている先頭のプロセスIDを送信中キュー91bに移動とともに(ステップ208)、送信開始指示部95を介して出力ジョブ転送手段63にジョブの送信を許可する(ステップ209)。また、送信待ちキュー91aに送信待ちのプロセスIDが存在していない場合や(ステップ205でNO)、チェックした送信待ちキュー91aに登録されているプロセスIDの数がシステム設定情報94で設定されている同時送信セシ

ン数以上である場合には、ステップ 208でNO、ステップ 202に戻り、次の受信データの入力を待つ（ステップ 202でNO）。

【D066】このよろこびで送信プロセスを受け付け、同時に送信セッション数が11に設定されている場合、例えば、図15に示すように最初に受け付けた送信プロセス151のプロセスID 16が送信中キュー91に登録され、その後に受け付けた送信プロセス152、153のプロセスID 162、163が送信待ちキュー91に登録されている。また、このとき、送信プロセス15が受信データ処理部93に入力されると、そのプロセスID 164は、送信待ちキュー91に登録されることとなる。

【D067】一方、受信データ処理部93に入力された受信データが、送信終了通知であった場合（ステップ203でNO）、キュー管理部92は、図16に示すように送信中キュー91から該当するプロセスIDを削除し（ステップ210）、その後、送信待ちキュー91に送信待ちのプロセスIDが存在していれば、送信中キュー91に登録されているプロセスIDの数をチェックする（ステップ206）。チェックの結果、プロセスIDの数がシステム設定情報94で設定されている同時に送信セッション数未満であれば（ステップ207でYES）、送信待ちキュー91に登録されている先頭のプロセスIDを送信中キュー91に移動するとともに（ステップ208）、送信開始指示部95を介して出力ジョブ転送手段63にジョブの送信を許可する（ステップ209）。

【D068】このよろこびで、同時に送信されるジョブの数を制御することで、プリンタ1のローカル出力がリモート出力に優先されることになり、ユーザに不快感を与えることなく、ローカルとリモートの両者から印刷出力をを行うことができる。

#### 【D069】

【説明の効果】以上説明したよろこび、この発明によれば、クライアントから送信されたジョブをローカルのプリンタエンジンから出力可能なデータ形式に変換して蓄積し、出力先にリモートのリダイレクションプリンタが指定されている場合には、蓄積したジョブを出力先のリダイレクションプリンタに対応したデータ形式に変換するとともに、出力先のリダイレクションプリンタに対応したリースを組み込んでリダイレクションプリンタに送信するよう構成したので、リダイレクションプリンタからもローカルプリンタと同様の出力が得られ、各リダイレクションプリンタを有効に利用することができる。

【D070】また、故障やバージョンであることを理由に出力先のプリンタを変更する場合でも、蓄積したデータを利用することができますため、データの再送を行うことなく、容易に出力先のプリンタを切り替えることができる。

【D071】さらに、リダイレクションプリンタへ転送するジョブの数に制限をかけるように構成したため、ローカル出力のパフォーマンスの低下がなく、よりユーザが使用しやすいものとなる。

## 図の説明

### 図面の簡単な説明】

【図1】この発明に係る印刷装置の概略を説明するための図。

【図2】この発明に係る印刷装置を複数台設置した場合の例を示した図。

【図3】プリンタ1の構成の概略を示すブロック図。

【図4】プリンタ1における印刷及び転送処理を説明するための図。

【図5】プリンタ1の動作の流れを示すフローチャート。

【図6】印刷属性73の記述例を示した図。

【図7】PADファイル85aの記述例を示した図。

【図8】共通PDL72の記述例を示した図。

【図9】リース77の記述例を示した図。

図10]印刷属性指示データ81の記述例を示した図。

図11]ジョブの処理パターンを示した図。

図12]送信制御プロセス90の位置づけを示した図。

図13]送信制御プロセス90の構成を示す機能ブロック図。

図14]送信制御プロセス90の動作の流れを示すフローチャート。

図15]送信制御プロセス90の動作時のプロセスIDの状態を示した図(1)。

図16]送信制御プロセス90の動作時のプロセスIDの状態を示した図(2)。

#### 符号の説明】

- 1、1- 1、1- 2 プリンタ
- 2、2- 1、2- 2、2- 3 リダイレクションプリンタ
- 3、3- 1、3- 2 クライアント
- 10 ネットワーク
- 11 リース管理手段
- 12 イメージ展開手段
- 13 プリンタエンジン
- 14 受信手段
- 15 データ変換手段
- 16 データ転送手段
- 17 データ蓄積手段A
- 18 リダイレクションプリンタ管理手段
- 19 データ蓄積手段B
- 51、51- 1~ 51- n 入力手段
- 52 変換スケジューラ
- 53、53- 1~ 53- n ジョブ変換手段
- 54、54- 1~ 54- n リース変換手段
- 55 ジョブスケジューラ
- 56 イメージ展開手段
- 57 イメージ転送エンジン制御手段
- 58 エンジン
- 59、59- 1~ 59- n リース変換手段
- 60、60- 1~ 60- n 出力ジョブ変換手段
- 61、61- 1~ 61- n ジョブ属性変換手段
- 62、62- 1~ 62- n リース組込手段
- 63、63- 1~ 63- n 出力ジョブ転送手段
- 64、64- 1~ 64- n 監視手段
- 71 スプール ジョブ)
- 72 ジョブ 共通 PDL)
- 73 ジョブ 印刷属性)
- 75 スプール (リース)
- 76 リース 共通 PDL)
- 77 変換されたリース

- 81 印刷属性指示データ
- 82 ページ生成データ
- 85 プリント特性 DB
- 85a PDAファイル
- 90 送信制御プロセス
- 91 プロセス ID キュー
- 91a 送信待ちキュー
- 91b 送信中キュー
- 92 キュー管理部
- 93 受信データ処理部
- 94 システム設定情報
- 95 送信開始指示部
- 151、152、153、154 送信プロセス
- 161、162、163、164 プロセス ID

図面

---

図 1】

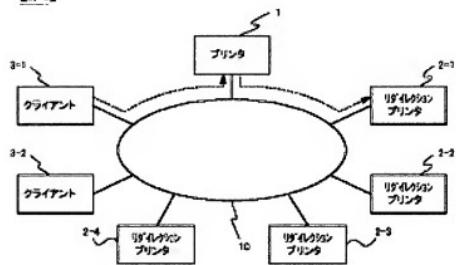


図 2】

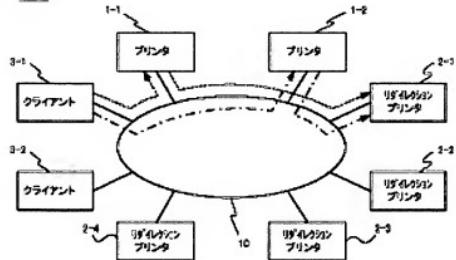


図 13】

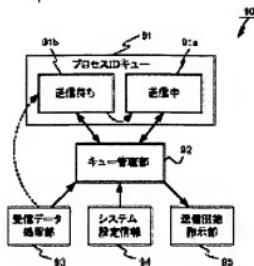


図3

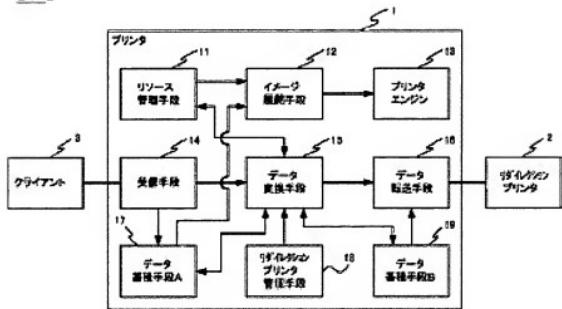


図4

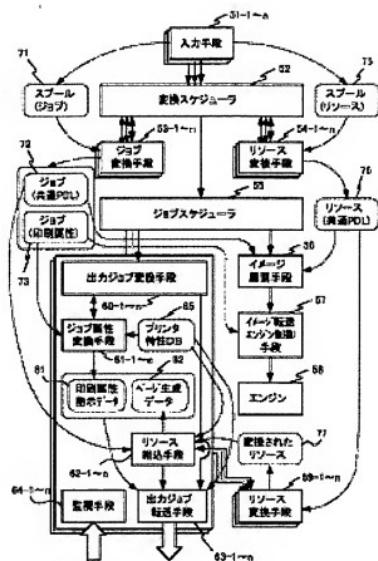


図5

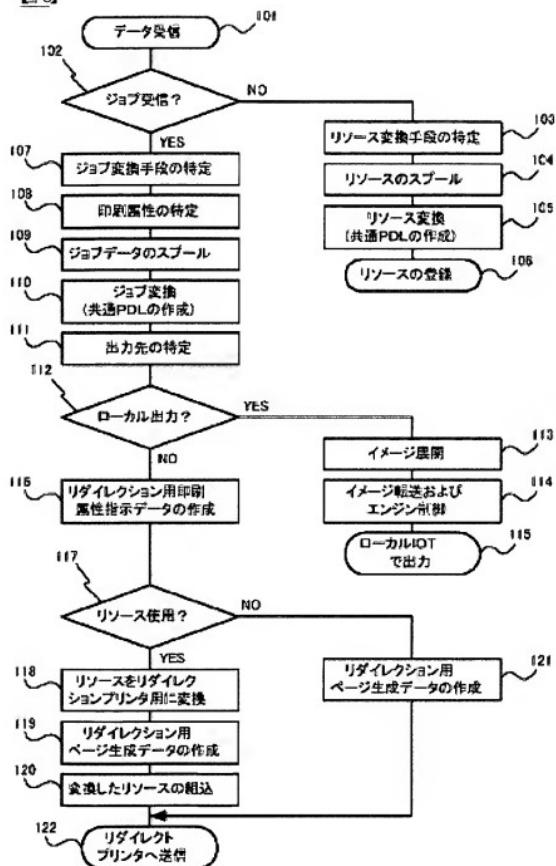


図6

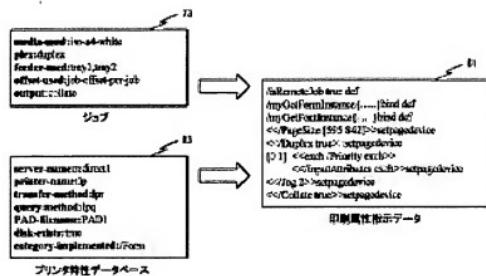


図 7

左側の「プリント属性データベース」内に記載されたデータが、右側の「複数属性の記述」と「複数操作の記述」内に記載されたデータと関連付けられています。

**プリント属性データベース**

```

Job-appendix:
  JobContentDef
  AnyGetFontNameDef,...,BindDef
  AnyGetCollateDef,...,BindDef

  media-and-device
  <>A Duplex<>PageSize[595 842]>>sepagedevice
  <>A Duplex<>PageSize[492 1191]>>sepagedevice

  Job21
  Duplex<>A Duplex false>>sepagedevice
  Duplex<>A Duplex true>>sepagedevice
  Duplex<>A Duplex true>>sepagedevice
  Duplex<>A Duplex true>>sepagedevice
  <>EachPriority excl>
  <>CollateJobs clnt>>sepagedevice
  offset:none<>Log 0>>sepagedevice
  offset:projekt<>Log 2>>sepagedevice
  offset:projekt:copy<>Log 3>>sepagedevice
  output
  collate<>Collate true>>sepagedevice
  uncollate<>Collate false>>sepagedevice

```

**複数属性の記述**

**複数操作の記述**

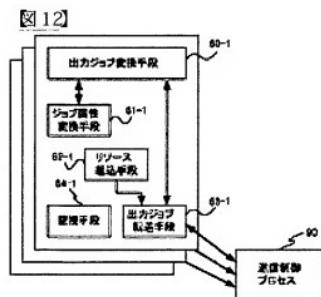


図 8

```

%2fclassdef2d;def,dataDir,win/K321.)
%2fclassdef2d;def,dataDir,PA4PRM)
;
wordst :>RemoteJob {
    /getFormInstance{get}bind def
    /myGetFormInstances{myGetFormInstances}bind def
    /execFormInstance{execFormInstance}bind def
}
H
/getFormInstance{get}bind def
/getFormInstances{get}bind def
/execFormInstance{execForm}bind def
jDef
;
/K321.getFormInstances 12 bind def
/JDataDirPA4PRM getFormInstances
    /FormSave end def
FormSave execFormInstance;

```

リソースの組み込み操作

ローカルジョブヒヤモ  
トジョブの切り分け

リソースのコード

リソースの利用

図 10

```

/isRemoteJob true def
/myGetFormInstance{
    /frm|search pop pop pop cvn /Form findresource
}bind def
/myExecFormInstance{execform}bind def

```

(a)

```

/isRemoteJob true def
/myGetFormInstance{
    /frm|search pop pop pop cvn myFormInstanceList
    exch get
}bind def
/myExecFormInstance{gsave
    dup /Matrix get concat
    dup /PaintProc get exec
    grestore}bind def

```

(b)

図 15

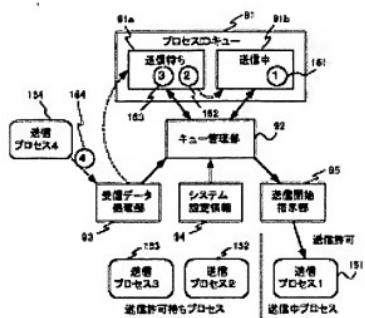
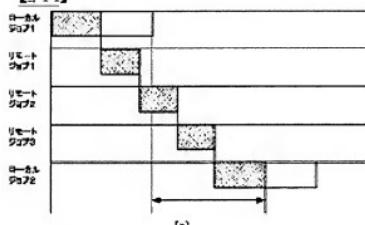
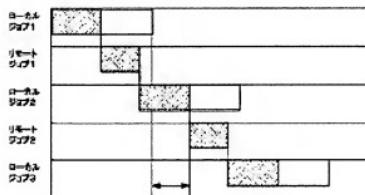


図 11】



(a)



(b)



図 16】

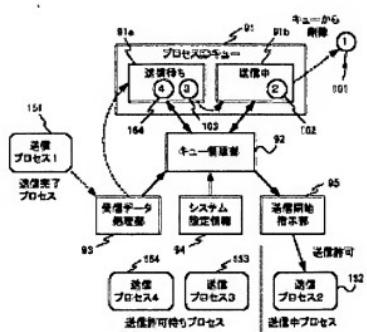


図 14

